

NY マーケットレポート (2019年3月28日)

2019年3月28日(木)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%
日経平均	21033.76	-344.97	5.09%
ハンセン指数	28775.21	+46.96	11.33%
上海総合	2994.94	-27.78	20.09%
韓国総合	2128.10	-17.52	4.27%
豪ASX200	6176.08	+40.11	9.38%
シンガポールST	3203.58	+5.19	4.39%
インドSENSEX	38545.72	+412.84	6.87%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	110.62	110.83	110.02
EUR/JPY	124.16	124.43	123.66
GBP/JPY	144.35	145.98	144.25
AUD/JPY	78.29	78.44	77.92
EUR/USD	1.1224	1.1261	1.1214
BRL/JPY	28.186	28.195	27.321
RUB/JPY	1.695	1.697	1.681

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%
英FT100	7234.33	+40.14	7.52%
仏CAC40	5296.54	-4.70	11.96%
独DAX	11428.16	+9.12	8.23%
スペインIBX35	9174.70	-55.20	7.43%
イタリアFTSE MIB	21080.97	-113.22	15.05%
トルコ・イスタンブール100	92120.33	+265.19	0.93%
ロシアRTS	1207.31	+0.08	12.97%
南ア全株指数	56059.50	-89.80	6.30%

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1295.30	-21.60	1.09%
NY 原油	59.30	-0.11	30.59%
CBOTコーン	374.00	+0.25	-0.27%
CRB指数	183.327	-0.617	7.97%
ドル指数先物	97.211	+0.437	1.17%
VIX指数	14.43	-0.72	-43.23%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	25717.46	+91.87	10.25%
S&P500	2815.44	+10.07	12.31%
NASDAQ	7669.17	+25.79	15.58%

南北米主要株価	終値	前日比	年初来%
カナダ・ロント総合	16155.49	+22.96	12.80%
メキシコ・ボルサ指数	42942.23	-5.32	3.13%
ブラジル・ボベスパ指数	94388.94	+2485.54	7.40%

Crypto Currency	本日	前日
CBOE Bitcoin(先物・期近)	4005	4015
CME Bitcoin(先物・期近)	4000	4010
Ripple (BSTP)	0.306	0.307
Ethereum (BSTP)	137.12	137.66
Bitcoin Cash	167.97	167.31

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.175%	-0.167%
5年債	-0.190%	-0.178%
10年債	-0.090%	-0.067%
30年債	0.496%	0.536%

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	-0.069%	-0.081%
英国10年債	1.000%	1.013%
フランス10年債	0.310%	0.300%

米国債利回り	本日	前日
2年債	2.236%	2.200%
3年債	2.183%	2.137%
5年債	2.214%	2.166%
7年債	2.289%	2.260%
10年債	2.395%	2.366%
30年債	2.823%	2.811%

3/29 経済指標スケジュール	
08:30	【日本】2月失業率・2月有効求人倍率
08:30	【日本】3月消費者物価指数[東京都区部]
08:50	【日本】2月鉱工業生産
08:50	【日本】2月小売業販売額
08:50	【日本】2月百貨店・スーパー販売額
13:00	【日本】1月自動車生産
14:00	【日本】2月住宅着工戸数・2月建設工事受注
16:00	【ドイツ】2月小売売上高指数
16:00	【ドイツ】2月輸入物価指数
16:00	【トルコ】2月貿易収支
16:45	【フランス】2月消費者支出
16:45	【フランス】3月消費者物価指数
17:00	【スイス】3月KOF先行指数
17:55	【ドイツ】3月失業率・3月失業者数
18:30	【英国】4Q GDP
18:30	【英国】2月住宅ローン承認件数
18:30	【英国】4Q経常収支
21:00	【南アフリカ】2月財政収支・2月貿易収支
21:30	【米国】2月個人所得・1月個人支出
21:30	【米国】1月PCEデフレーター
21:30	【カナダ】1月GDP
21:30	【カナダ】2月原料価格指数・2月鉱工業製品価格
22:45	【米国】3月シカゴ購買部協会景気指数
23:00	【米国】3月ミシガン大学消費者信頼感指数
23:00	【米国】2月新築住宅販売件数

3/29 主要会議・講演・その他予定
・英国EU離脱期限
・クォールズFRB副議長 講演
・欧州夏時間開始 (31日～)

NY 市場レポート

◀ NY 市場概況 ▶

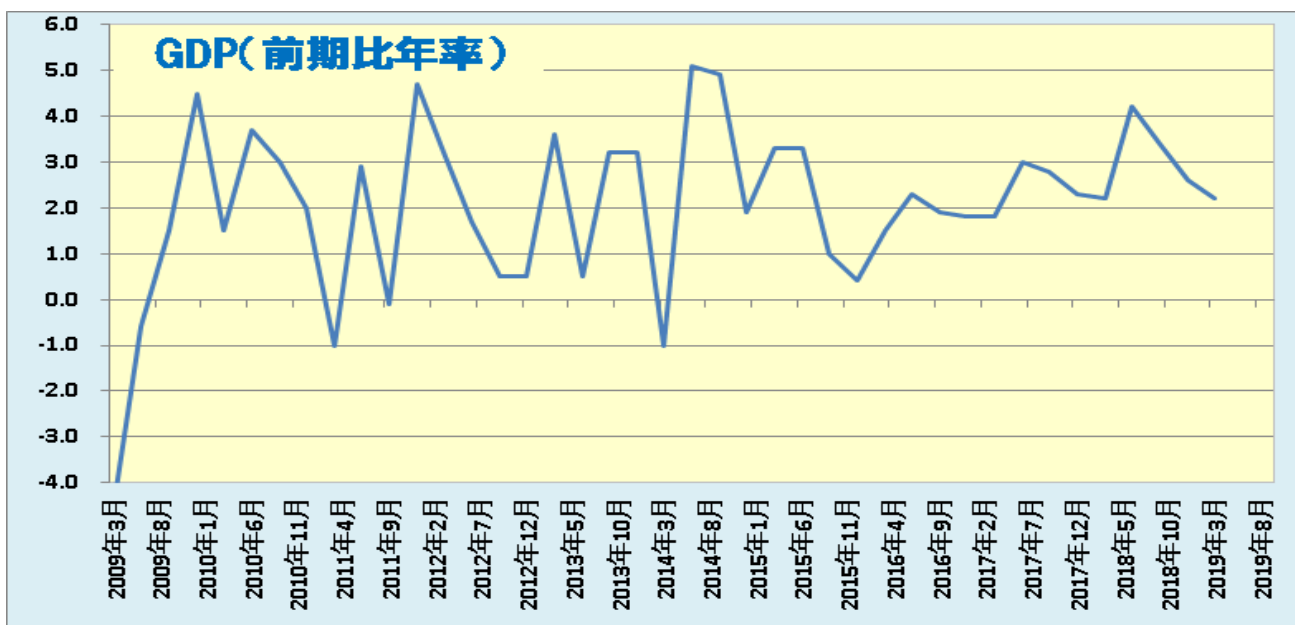
NY 市場では、序盤に発表された 2018 年第 4 四半期の米 GDP 確定値が下方修正されたものの、マーケットの反応は限定的だった。むしろ、北京で再開された米中閣僚級の通商協議に対する期待感や、米 10 年債利回りの上昇がドルを押し上げており、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。その後、上昇して始まった米主要株価指数が軒並み一時マイナス圏まで下落したことを受けて、ドル円・クロス円は軟調な動きとなる場面もあった。ただ、引けにかけて株価が再び堅調な動きとなったこともあり、ドル円・クロス円は底固い動きが続いた。

主要な米経済指標結果

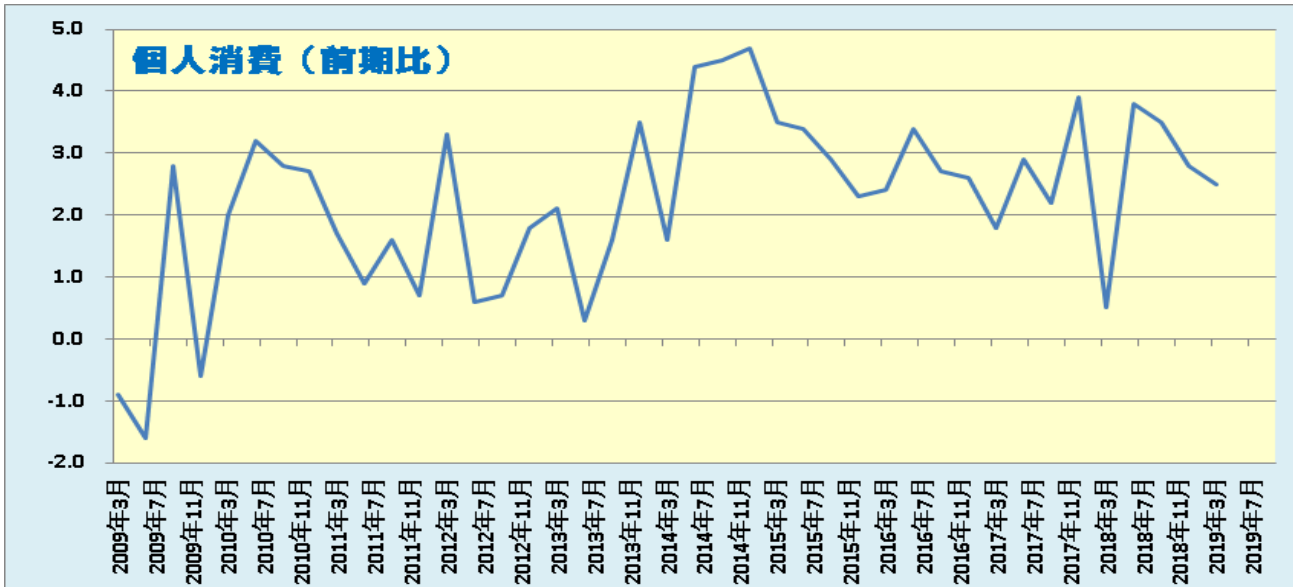
4Q GDP (前期比年率) 2.2% (予想 2.3%・前回 2.6%)

4Q 個人消費 (前期比) 2.5% (予想 2.6%・前回 2.8%)

米 2018 年 10-12 月期の GDP 確定値は、年率換算で前期比+2.2%となり、速報値の+2.6%から下方修正された。個人消費が速報値からさらに下方修正されたことが影響し、米経済の減速が示唆される結果となった。統計データを見ると、GDP の約 7 割を占める個人消費が+2.5% (速報値+2.8%、前期+3.5%)、設備投資は+5.4% (+6.2%、+2.5%)、住宅投資は-4.7% (-3.5%、-3.6%)、輸出は+1.8% (+1.6%、-4.9%)、輸入が+2.0% (+2.7%、+9.3%) だった。また、FRB が物価の目安とする個人消費支出 (PCE) 物価指数は、前年比+1.9% となり、FRB の目標である 2.0% を下回った。



データを基に SBILM が作成

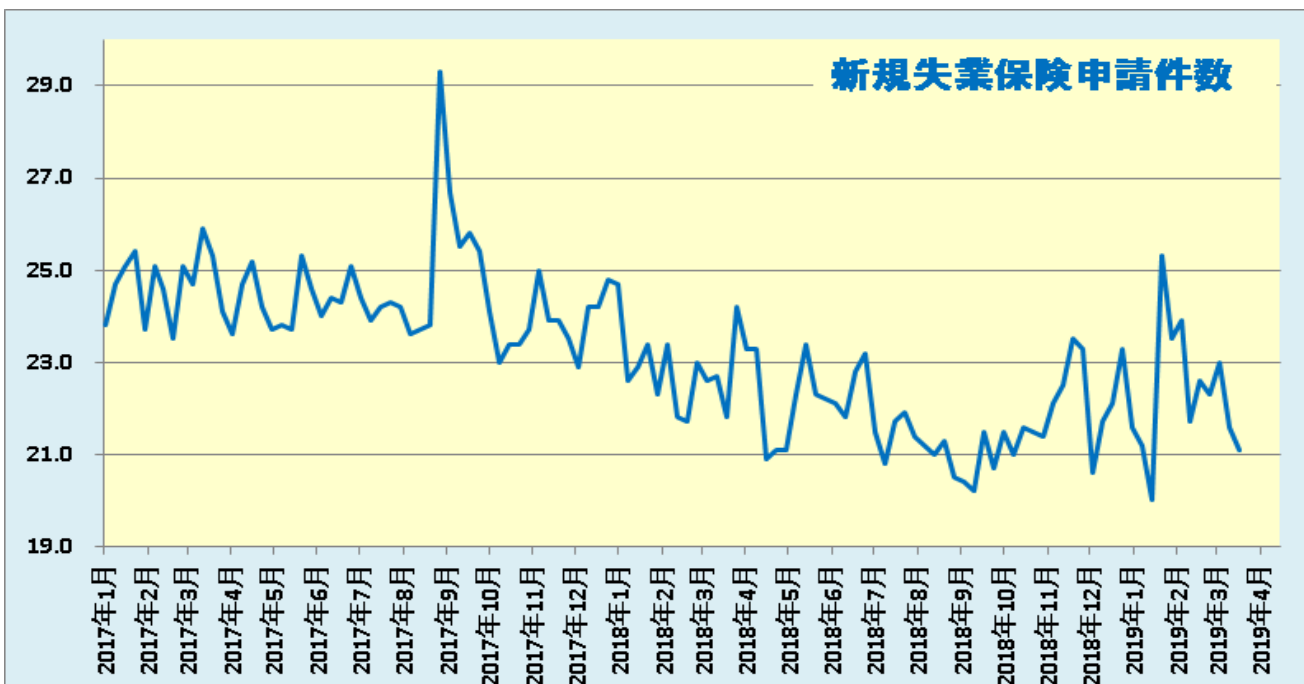


データを基に SBILM が作成

新規失業保険申請件数 21.1 万件（予想 22.2 万件・前回 22.1 万件⇒21.6 万件）

失業保険継続受給者数 175.6 万人（予想 177.8 万人・前回 175.0 万人⇒174.3 万人）

米失業保険申請件数は、市場予想を下回る前週比-0.5 万件となった。労働市場の流れをより正確に反映するとされる申請件数の 4 週移動平均は、前週比-3250 件の 21 万 7250 件となった。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+1.3 万人の 175.6 万人となった。受給者数の 4 週移動平均は、前週比-4250 人の 175 万 1250 人となった。

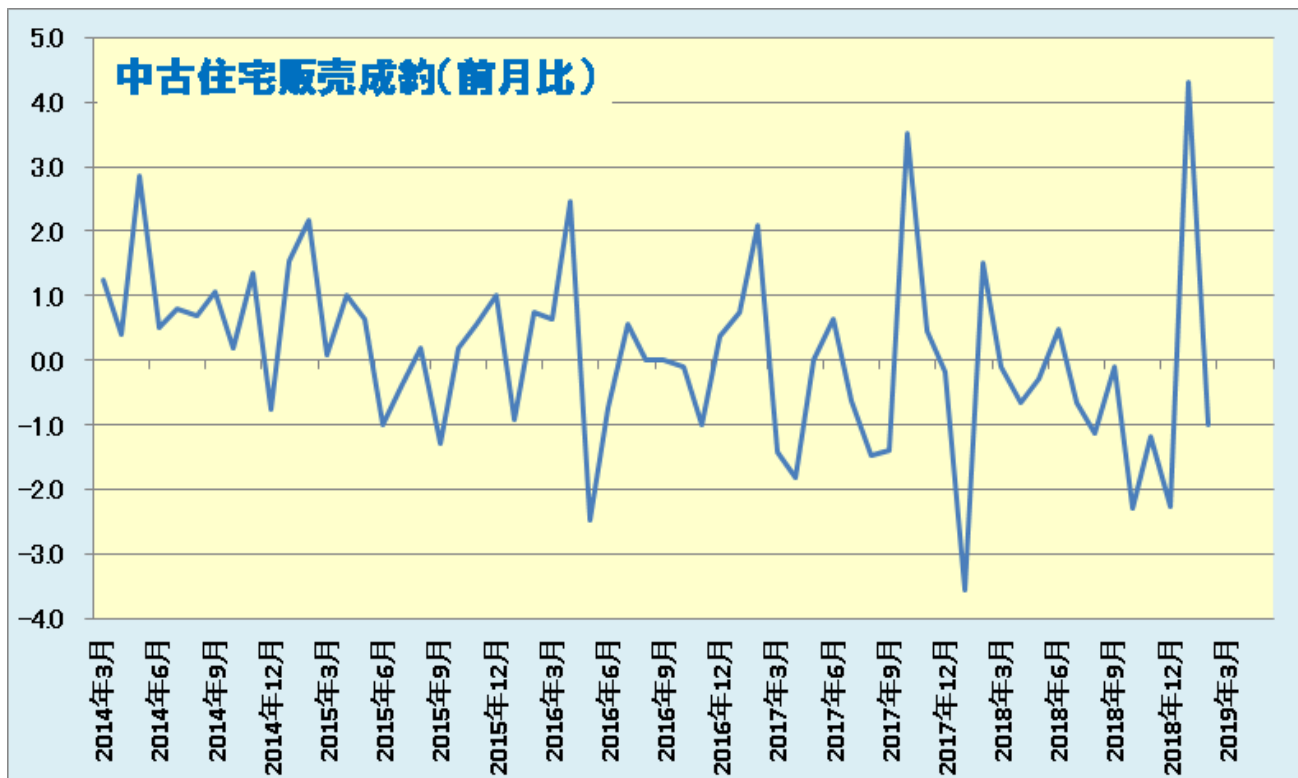


データを基に SBILM が作成

2月中古住宅販売成約（前月比） -1.0%（予想 -0.3%・前回 4.6%⇒4.3%）

2月中古住宅販売成約（前年比） -5.0%（予想 -3.0%・前回 -3.2%⇒-3.3%）

2月の米中古住宅仮契約は、前月比、前年比ともに市場予想を下回り、前年比ベースでは14ヵ月連続の低下となった。統計データを見ると、地域別では、北東部が-0.8%（前月+0.3%）、中西部が-7.2%（3.0%）となった一方、南部は+1.7%（+8.9%）、西部は+0.5%（+0.1%）と上昇した。仮契約は、通常1-2ヵ月以内に本契約に移行するため、中古住宅市場の先行指数とされる。



データを基に SBILM が作成

米主要株価指数は軒並み反発

米株式市場は、昨年 10-12 月期の米 GDP 確定値が下方修正されたことが嫌気され、序盤は上値の重い動きが見られたものの、3/28 に始まった米中閣僚級協議通商協議が進展するとの期待感から買いが優勢となり、主要株価指数は反発となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、前日比 117 ドル高まで上昇した。その後、一時 48 ドル安まで下落する場面もあったが、引けにかけては再び堅調な動きとなり、91 ドル高で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは、25 ポイント高で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	消費財	0.67%	1	ナイキ	1.14%
2	消費者サービス	0.51%	2	JPモルガン・チェース	1.13%
3	金融	0.50%	3	マクドナルド	1.00%
4	資本財	0.45%	4	キャタピラー	0.89%
	通信サービス	-2.96%		ベライゾン	-2.96%

データを基に SBILM が作成

ドル円・クロス円は底固い動き

序盤に発表された2018年第4四半期の米GDP確定値が下方修正されたが、マーケットの反応は限定的だった。むしろ、3/28から米中閣僚級の通商協議が北京で再開されたが、クドロー国家経済会議（NEC）委員長が数週間から数カ月間にわたって中国と交渉を続ける用意があると発言したことで、協議進展へ期待感が高まっていたことや、2.338%まで低下していた米10年債利回りが2.403%まで上昇したことがドルの押し上げ要因となった。その後、上昇して始まった米主要株価指数が軒並みマイナス圏まで下落したことを受けて、ドル円・クロス円は軟調な動きとなり、110.83まで上昇していたドル/円は一時110.53まで下落した。ただ、引けにかけて株価が再び堅調な動きとなったこともあり、ドル円・クロス円は底固い動きが続いた。一方、3/29に英下院であらためてEU離脱協定案採決が実施される予定だが、安全保障関連や通商に関しては採決の対象から除外されるとの報道を受けて、ポンドは上値の重い動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様自身でお願いします。